

アナフィラキシー補助治療剤

エピペンの使い方

茨城県薬剤師会

望月 武人

本日の内容

1. エピペンの有効成分について
2. エピペンの製剤について
3. エピペンの使用方法
4. よくある質問



1. エピペンの有効成分について

【有効成分：アドレナリン】

アドレナリンは私たちの体の中でも作られている（副腎髄質）。

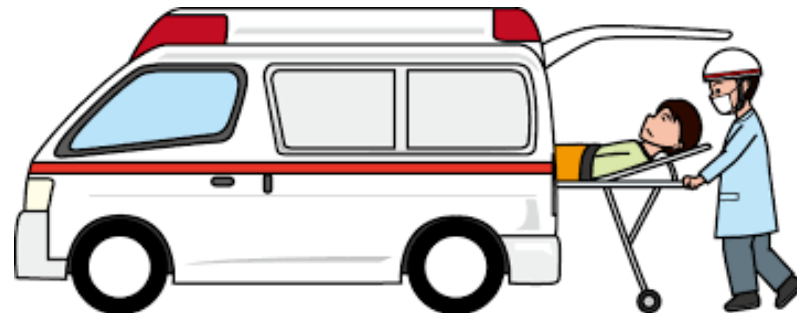
【アドレナリンの作用】

1. 心臓の働きを強くする。
2. 血圧を上げる。
3. 気管支を拡張させ、呼吸を楽にする。



1. エピペンの有効成分について

- アドレナリンは、筋肉内注射（エピペン使用）してから10分程度で体内濃度が最高になり、その後徐々に減少し40分位で半分量になる。
- 効果が出てきて症状が改善しても、その後は効果が切れるので、必ず救急車を要請し医療機関を受診すること。



2. エピペンの製剤について

【製 品】

- エピペン注射液0.15mg :
1管2mL中 アドレナリン1mg
- エピペン注射液0.3 mg :
1管2mL中 アドレナリン2mg

※薬液は両規格とも1回0.3mL注入されます。

2. エピペンの製剤について

【用量 1】

通常、成人には 0.3mg 製剤を使用し、
小児には体重に応じて 0.15mg 製剤又は
0.3mg 製剤を使用すること
(0.01 mg/kg)。

(エピペン注射液添付文書より引用)

2. エピペンの製剤について

【用量 2】

0.01mg/kgを超える用量、すなわち、体重15kg未満の患者に本剤0.15mg製剤、体重30kg未満の患者に本剤0.3mg製剤を投与すると、過量となるおそれがあるので、副作用の発現等に十分な注意が必要であり、本剤以外のアドレナリン製剤の使用についても考慮する必要があるが、0.01mg/kgを超える用量を投与することの必要性については、救命を最優先し、患者ごとの症状を観察した上で慎重に判断すること。

(エピペン注射液添付文書より引用)

2. エピペンの製剤について

【体重15kg以上30kg未満】

0.15mg製剤



▲ 携帯用ケース



▲ 製品(エピペン®注射液)0.15mg



▲ 練習用エピペントレーナー

【体重30kg以上】

0.3mg製剤



▲ 携帯用ケース



▲ 製品(エピペン®注射液)0.3mg



▲ 練習用エピペントレーナー

2. エピペンの製剤について

● エピペンのしくみ



3. エピペンの使用法



MylanEPD合同会社ホームページより引用

3. エピペンの使用法



MylanEPD合同会社ホームページより引用

4. よくある質問

【Q.1】 なぜ太ももの外側に注射するの？

【A.1ー1】 エピペン[®]を注射する太ももの前外側は、筋肉が多くまた太い血管や神経から離れているので、誤注射の可能性が低くなるからです。



4. よくある質問

【Q.1】 なぜ太ももの外側に注射するの？

【A.1－2】 小児に対するワクチンの筋肉内接種法について、
筋肉内接種の際に必要な針の選択（改訂第2版）から抜粋

接種年齢と接種場所によって適切な長さの針を用いる必要がある。一般的に、針の長さは、皮下組織や、神経、血管、骨などの筋肉下組織に至らず、筋肉内に留まるものを選択する必要がある。その際、児の接種部の筋肉量、脂肪組織の厚さなどを考慮する。

4. よくある質問

【Q.1】なぜ太ももの外側に注射するの？

【A.1ー3】針の長さについて、

- エピペン0.15mgは13mm
- エピペン0.3mgは15mm

(MylanEPD合同会社発行エピペンガイドブックから)



4. よくある質問

【Q.1】なぜ太ももの外側に注射するの？

【A.1－4】

接種年齢別の接種部位と標準的な針の長さと太さ

年齢	接種部位	標準的な針の太さ（ゲージ）	標準的な針の長さ（mm）
新生児	大腿前外側部	25	16
乳児（1歳未満）	大腿前外側部	25	16-25
1-2歳	大腿前外側部	23-25	25-32
	三角筋中央部	23-25	16-25
3-18歳	三角筋中央部	23-25	16-25

（小児に対するワクチンの筋肉内接種法について（改訂第2版）から抜粋）



4. よくある質問

【Q.2】 エピペンを使用すべきタイミングは？



4. よくある質問

【A.2ー1】 下記の症状が1つでも現れたら、できるだけ早期にエピペンを注射するとともに、救急車を呼びましょう。

- 繰り返し吐き続ける
- のどや胸が締め付けられる
- 声がかすれる
- 犬が吠えるような咳
- 唇や爪が青白い
- 尿や便をもらす
- ぐったりしている
- 持続する強い腹痛
- 持続する強い咳込み
- ゼーゼーする呼吸
- 息がしにくい
- 意識がもうろうとしている
- 脈を触れにくい、不規則

5. その他

【A.2ー2】 アレルギー疾患罹患者の数（人）

	食物アレルギー	アナフィラキシー	エピペン保有者
小学校	210,461	28,280	16,718
中学校	114,404	10,254	5,092
高校	67,519	4,245	1,112
合計	453,962	49,855	27,312

（平成25年 文科省調査から）

5. その他

【A.2ー3】 学校におけるエピペン使用者（人）

	本人	学校職員	保護者	救命救急士	合計
小学校	51	63	87	47	258
中学校	34	21	11	4	70
高 校	24	8	2	2	36
合計	109	92	100	53	354

（平成25年 文科省調査から）